

広めていこう！

北方領土新聞

佐賀県
北茂安中学校

高校生からのお話

(写真1)



(写真2)



左の写真1のように、いろいろな場所で返還活動が行われています。実際に岡野さんも、「署名活動を頑張っている」と言わっておりました。他にも北方領土に対する演説などをして、より多くの人に北方領土問題について、知てもらうようにしています。

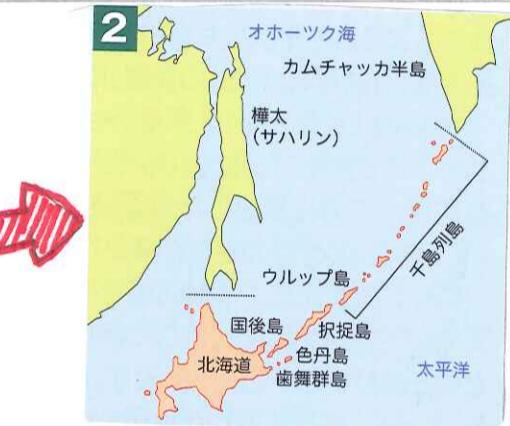
私が特に気になつたのが、環境問題です。油のうく川や、ゴミや川の散乱が問題になつてゐるそうです。返還運動もとても大切だけれど環境問題を考えていくこともとても大切だと思いました。

△返還運動△

旅券（パスポート）・査証（ビザ）なしの北方四島在住ロシア人の相互理解を促進するため、返還運動以外にも、ロシア人との交流もしています。環境整備を目的として、北方四島在住ロシア人との相互理解を促進するため、実施しています。一九九二年から流事業が始まりました。

様々な活動が
行われて
いるね。

交流している様子



1885年 日露通好条約

この条約で両国の国境は、択捉島とウルップ島の間に決められ、択捉島、国後島、色丹島、齒舞群島は日本の領土とし、ウルップ島から北の千島列島はロシア領となりました。

1875年 樺太千島交換条約

この条約では、日本に譲渡される千島列島の島名を一つづけていますが、列挙されている島は、ウルップ島より以北の18の島で、択捉島、国後島、色丹島、齒舞群島の北が領土に含まれてません。



1905年 ポツマス条約

1905年、日露戦争の結果、北緯50度以南の南樺太が日本の領土となりました。

2月7日

北方領土の日。

感想

5研修を通して

私は、正直北方領土のことをあまり知りませんでした。だから、この研修で実際に見たり聞いたりして、たくさん情報を知ることができたので、それを私たちが広めていきたいとしたいです。情報発信者として、元島民の人々の恩いや、現在の北方領土問題などを伝えていくべきです。でも多くの人に知てもらいたいです。



1951年 サン・フランシスコ平和条約

1951年、日本は、千島列島と南樺太の権利、権原及び請求権を放棄しました。しかし、放棄した千島列島には択捉島、国後島、色丹島、齒舞群島の北方領土は含まれていません。なお、この条約では放棄した地域が最終的にどこに帰属するかについては、まだ未定めています。